

阪大 now

濃いっ! 阪大 [全力応援詰め合わせ 編]

阪大は
「**頑張る人**」と
「**応援する人**」で
できている



阪大 AtoZ [キャリア支援 編]

「どこに就職するか?」ではなく
「どう生きるか?」

熱い、熱い、大阪大学のキャリア支援に迫る

A photograph of a white ceramic cup filled with dark coffee, sitting on a light-colored wooden table. In the background, a smartphone lies on the table next to some papers with Japanese text. The scene is lit with warm, soft light, creating a cozy atmosphere.

阪大は 「頑張る人」と 「応援する人」で できている。

「これ、やっといたるか」

「まあ、がんばりや」

大阪の財界や大阪の市民からの寄付によって設立された大阪帝国大学や大阪外国語専門学校。そこから時を重ねて発展した大阪大学には、応援を背に生まれた出生と、おせっかい好きの大阪ならではの気風もあってか、「応援する」ことが自然に根付いているように感じます。

例えば、「研究」

設立から1世紀近くもの間、絶え間なく続く研究者の営みと、多くの人々による研究者への支援が積み重ねられ、「研究しやすい文化」が育まれてきました。目には見えない研究に駆り立てられる雰囲気や研究への没入感といったものも含めて、それは「応援する文化」と言えるかもしれません。

今回は、研究に関する応援の取組の一端をのぞいてみましょう。

皆さんが見逃しているものがあるかもしれません。

（文／企画部広報課）



研究成果の発信を応援!!

Q 研究を始める前に、自治体等への許可手続きが必要なものがあるんだけど、どうすればいい？

A 大阪大学公式HPの「研究」の категорияに掲載しています。詳しくは、所属部局の研究推進担当係にお尋ねください。

Q どんな研究資金の募集の公募があるのか探したいのだけど、どこを探せばいいの？

A 大阪大学公式HPに外部資金情報を掲載しています。ほぼ毎日新たな外部資金情報が更新されています。

Q 科研費の申請を考えているんだけど、何かサービスはあるの？

A 研究推進・産学連携部研究推進課や経営企画オフィス(URA部門)が様々な支援を行っています。

※詳細は、
マイハンドアイの
右記アイコンを
クリック！

科研費情報

Q 科研費以外の研究費の獲得のためのサポートは何かあるの？

A 例えば、経営企画オフィス(URA部門)が文系分野、理系分野問わず研究費獲得のための支援活動を行っています。経費の説明会では、概要ではなく「この経費はどういった性質のもので、どういった内容が要求されるのか」、「採択されるために何を書けば良いのか？」などが説明されます。

科研費を知る

●科研費説明会：

科研費の採択を目指す研究者及び事務職員を対象に説明会を実施しています！外国人研究者向けの説明会も開催。

●科学研究費助成事業
応募のクイックガイド(PDF)：

科研費の応募までの流れと手続きについて、初めて応募する方でもわかるように、10のSTEPに分けて図やイラストで簡単に説明しています。

●知っていると得する！
科研費応募情報(PDF)：

『複数の科研費に応募したい時』や『今までどんな課題が採択されているのか知りたい』、『審査のポイントを知りたい』等、科研費に関する研究者の素朴な疑問に対する解説をまとめて説明しています。

●外国人研究者のための
科研費申請マニュアル(PDF)：

英語による科研費公募情報、手続き、学内申請支援、申請書の書き方、よくある質問、日英用語集等をまとめた小冊子です。

研究計画調書のアドバイス

●科研費相談員制度：

科研費制度に精通した相談員が、研究計画調書に対するアドバイスをを行います！

初チャレンジを応援

●科研費
研究計画調書作成実践会：

科研費において「若手研究(A)」「若手研究(B)」に応募する研究者を対象に、研究計画調書の書き方をレクチャーします！

事務チェック

●研究計画調書の事務チェック：

研究計画調書が、公募要領に沿って書かれているかなど、書面チェックを行います！公募要領に沿っていないがために不採択になるのは、あまりにもったいない。是非ご利用を！

ヒアリング審査もサポート

●模擬ヒアリング：

ヒアリング候補者の研究分野に近い学内の研究者が模擬審査員を担当し、本番に近い状態で模擬的なヒアリングを実施します！

Q 学術ジャーナルに採択されるための論文作成・投稿について、何か支援はあるの？

A 海外に向けた成果発信を強化するため、様々な取り組みが行われています。

※詳細は、HPをチェック！

阪大 URA 検索

Q 論文が学術雑誌に掲載されることが決まったんだけど、学会だけでなく、広く社会に情報発信したいんだけど、どうすればいいの？

A 研究成果の情報発信にはいろいろ種類があります。

※詳細は、マイハンドアイをチェック！

プレスリリース 検索

※詳細は、HPをチェック！

阪大 21世紀懐徳堂 検索

※詳細は、HPをチェック！

阪大 URA 検索

●セミナー開催：

研究成果の国際的発信をテーマに、『プレゼンテーションのスキルアップセミナー』や『受取されやすい科学論文の書き方セミナー』など様々なセミナー企画を開催しています。

●英語論文投稿支援：

若手研究者・女性研究者・外国人研究者を対象とする海外の学術誌への英語論文の投稿支援を行っています。学術英文校正業者への利用手続や校正費用の支援とともに、リサーチ・アドミニストレータ(URA)による個々の研究者に適した、継続的なサポートを行います。また、支援の全過程において、URAによる日本語・英語・中国語での相談に対応できます。

プレスリリースは1回で3度おいしい

●国内メディアへのリリース：

プレスリリースという手法でメディアに研究成果をアピールすることが効果的。大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会などを通じて、在阪や東京の報道機関に年間約200本以上のプレスリリースを発出。

●海外メディアへのリリース：

日本のメディアに発信する研究成果リリースは、同時に海外のメディア・研究機関へも配信しています。具体的には、米国東部に本部を置く「EurekAlert!」と英国ロンドンに拠点を置く「AlphaGalileo」というWeb版の科学ニュースサイトに掲載し、これらの情報は多くの科学ジャーナリスト(EurekAlert!なら海外11,000名のジャーナリストが登録)にも発信されています。

●ResOUに掲載：

プレスリリース後は、研究情報ポータルサイト「ResOU(Research at Osaka University) リソウ」に掲載されます。欧米からのアクセス数も増えており、有用な情報発信媒体となりつつあります。

一般の方と直接対話するアウトリーチ・イベント

21世紀懐徳堂や経営企画オフィス(URA部門)等では、ラボカフェ、サイエンスカフェなど一般の方と対話するアウトリーチのイベント開催を支援する取組も行っています。

HP制作支援

若手研究者・女性研究者・外国人研究者を対象に、研究実績等の情報発信を主目的とする研究者の個人ホームページ(ウェブサイト)の新規開設等を支援します。

ワークライフバランスを応援!!

一歩進んだワーク・ライフ・リサーチバランスの実現へ

出産や育児、介護等の様々なライフイベントに直面した方が、研究との両立をはかれるように、育児支援、産前産後支援、介護支援等の取組を充実させています。

- 研究支援員制度： 大阪大学では、出産や育児、介護等の様々なライフイベントに直面し、研究時間を十分に確保できない研究者を支援するため、大学院修了者や学生等を「研究支援員」として雇用する「研究支援員制度」を実施しています。
- プラスONE (短期教育研究支援) 制度： 出産・育児又は介護等に携わる研究者等への両立支援のため、「研究支援員制度」のような長期的支援に加え、短期的・集中的に支援が必要となった場合に、学生等のアルバイト雇用経費を支援する「プラスONE(短期教育研究支援)制度」も実施しています。

この他にも、キャリアアップを目指す女性のための支援など、様々なサービスに取り組んでいます。

※詳細は、HPをチェック!

阪大 育児介護と研究

検索



国際シンポジウム開催時の強い味方! 大阪観光局

大阪で国際会議を開催される方に様々な支援を提供しております。
問い合わせ先: 大阪観光局 MICE チーム
TEL: 06-6282-5911 email: conevention@octb.jp

- 大阪MICEカタログ： 参加者への大阪観光MAP(部数に制限あり)の提供や、福娘の来訪やレセプション時の樽酒の提供なども可能で、「大阪ならではのおもてなし」ができるよう有償・無償問わず多くのプランが準備されています。

大阪MICEカタログ



大阪観光局 MICE

検索

阪大の『応援する文化』をオリジナルグッズに! 大阪大学生協

この夏、生協の各店舗に「阪大薫る珈琲」理学部レンドが並びました。初回の3,000個は飛ぶように売れ、僅か一月で追加発注となる大ヒットだったとか。
実は、このグッズのラインナップには冠名がついています。その名も「大(オ)阪大学がめ(メ)っちゃが(ガ)んばる人を応援する」グッズシリーズ、「オメガライン」。
オメガは、ギリシャ文字の伝統的配列では24番目、最後の文字で、究極を意味します。
めっちゃががんばる人こそ大学にとっての究極。
この大阪らしい遊び心が詰まったフレーズは決してふざけて付けられたものではなく、脈々と阪大に受け継がれている「応援する文化」をグッズという目に見える形にしようという思いが込められています。

オメガラインの展開

- 第1弾 勝負マスク： 「研究成果を活用し、応援する」というコンセプトに沿ったノベルティグッズ。
- 第2弾 オメガノート： 「頑張る阪大生ならではのノートは作れないか」というコンセプトで制作のノベルティグッズ。現役阪大生によるオメガノート活用例なども掲載。
- 第3弾 阪大薫る珈琲： 研究者の身の回りの環境を充実させることで応援するグッズ。研究者には珈琲の愛飲家が多いことに着目し、「研究者に最適なコーヒーは何か?」をコンセプトに、全11学部の特徴を表現したオリジナルブレンドコーヒーを制作。開発には、カフェ・マタンとして北摂地域で人気の北摂焙煎所が協力。大阪大学生協の店舗でのみ販売中。8月に理学部、11月5日から医学部、文学部、外国語学部が新たに登場。2017年2月末までに全11学部分を制作予定。120円/個。



阪大薫る珈琲のここに注目!!

- ① 学部毎のイメージ・特徴を表現したスペシャルティコーヒー! 理学部なら、「真理を探究する」という特徴にあわせて「珈琲の本質とは何か?」を考えた珈琲本来の果実らしい味わいに仕上がっています。各学部の特徴がどのように表現されているか飲み比べてみては?
- ② 特設サイト公開中! 各学部長の先生からの「わたしと珈琲」コメントも
- ③ 全11学部オリジナルのワニ博士がパッケージに登場!

これから続々登場する新バージョンもお楽しみに!!



「どこに就職するか？」ではなく 「どう生きるか？」

熱い、熱い、大阪大学のキャリア支援に迫る

阪大生は学部卒業後、半数は大学院に進学し、半数は就職します。大学には研究者としての人生を歩んできた先輩方は数多くいますが、就職を考え悩む学生に対し、私たちは適切にアドバイスできるでしょうか？

就職活動はとかく企業の突飛な面接試験や、その対策としての小手先のノウハウが持て囃されがちですが、大阪大学のキャリア支援は他大学の就職支援とは一線を画しています。今では、現役阪大生に加え、一度社会に出て転職を考える卒業生や、他大学の学生も噂を聞きつけて相談があるほど。

今回は、若者たちの悩みに向き合う阪大のキャリア支援の取組について紹介します。



進路選択は 「自分はどんな人間か？」を 見つめるチャンス

担当者のひとり、学生・キャリア支援課の岡田行弘さんは、キャリアカウンセラーの資格を自ら取得し、他大学の就職支援の担当者や、企業の人事担当者との繋がりを通じて、その時々、阪大生のニーズに添って柔軟に企画を実施し、進路で悩む阪大生たちに真正面から向き合っています。「大阪大学のキャリア支援で私たちが最も大事だと考えているのは、『働くことの意義』や『どう生きるか？』を考える機会として進路選択・就職活動をとらえてもらうことです」と岡田さん。



大阪大学公式マスコット
「ワニ博士」
(リクルートスーツバージョン)

些末な点で悩まないように。 ノウハウはおまけ

「未知の状況を迎えると、人は不安になります。就職活動は学生にとって未知の状況なので、学生が不安を覚えるのも当然のことです。模擬面接の中でノウハウを伝えることもあります。それは些末な点で悩まないようにするためです。ノックの回数を気にする人もいますが、それは本質ではないんです」

岡田さんたちは、様々な種類のセミナーを企画し、学生が「自分はどんな人間なのか？」を考えられるように、「いかに学生にフィードバックするか」に注力しているという。

「当然のことながら学生たちの歩んできた道や価値観が異なるため、学生ひとりひとりとじっくり向き合えなければ、その学生に響くアドバイスはできません。どう声をかけるのがベストなのか、非常に難しいですね。若者たちと一緒に悩み、もがいている……そんな毎日です」と笑う。

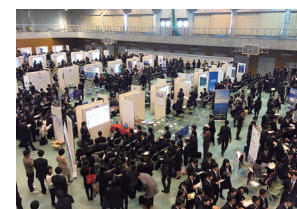


年間約3,000人。 悩む学生に「複数の相談先があるよ」

セミナー等の企画だけではなく、大阪大学では進路に関する相談体制も充実しています。

大阪大学には、キャンパスライフ支援センターのキャリア支援ユニットに専門の資格を有するキャリアアドバイザーが在籍し、吹田、豊中、箕面の各キャンパスで相談を受け付けています。H27年度の利用者は延べ3,135名。Webで予約することができ、毎日、朝から相談対応を行っています。何かに悩む学生がいたら、自身の部局の相談室以外にも複数窓口があることを伝えてあげてください。

また、全学のキャリア教育という面では、キャリアの歴史や理論、ワークキャリア、ライフキャリアといった考え方を学ぶ学部生向けの授業「現代キャリアデザイン論」、大学院生向けの授業「現代キャリアデザイン特論」も開講しています。



阪大生のニーズから企画はうまれる

「キャリア100人会議」、「人事が就活!」、「やりたいことが見つからないあなたへ」など、目を引く企画タイトルが並びます。例えば、「キャリア100人会議」では、学生がグループになって人事担当者の役割を担い、複数用意された架空の試験者情報の中から自身の会社に適した人材は誰かを考えます。ユニークなのは、複数の企業から実際の人事担当者呼び、実際の人事担当者の視点と、自分たちの視点のギャップを知ること、自らの考え方を見直すきっかけにすることです。

この他にも、「留学生のための就職活動セミナー」、「模擬面接」、また通常の模擬面接に加えて、学生からの要望に応じて実現した圧迫面接版などもあり、多種多様なラインナップが吹田、豊中、箕面の各キャンパスで開催されています。

詳しくはWebをチェック! ▶▶▶ [大阪大学 キャリア支援](#) [検索](#)

役員室だより

from: マイ ハンダイ

阪大の“いま”に今すぐアクセス！
 >> <https://my.osaka-u.ac.jp/>
 マイハンダイに掲載中の役員室だよりから
 一部抜粋しています。



Pick up!

平成28年度科学技術人材育成費補助事業（文部科学省） 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択



大阪大学、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（医薬健康研）、ダイキン工業株式会社（ダイキン工業）は、平成28年度科学技術人材育成費補助事業（文部科学省）「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択されました。

大阪大学、医薬健康研、ダイキン工業は、10年にわたる研究教育面での連携実績を有しています。3機関は、トップの強力なリーダーシップのもとに、ダイバーシティ環境実現の礎となる女性研究者育成を強化します。あわせて、意識改革、働き方改革を促進し、どのようなライフステージにあっても、多様な構成員がその個性と能力を最大限に発揮できる環境整備を推進します。

平成31年度には、大阪大学に共同研究講座や協働研究所を置く関西有数の企業や様々な研究機関の協力を得て、「女性研究者循環型育成クラスター」を構築します。

皆様の一層のご支援とご協力をよろしくお願いします。

Pick up!

科研費の採択に向け、 全力でサポートを行っています

9月1日から、平成29年度科学
 研究費助成事業（科研費）の公募
 が始まりました。

本学では、一人でも多くの研究者
 が科研費に採択され、独創的・先駆
 的な研究を進めることができるよう、
 全力でサポートを行っています。
 これまでに、以下の支援策を実施
 しました。

1) 科研費説明会

科研費説明会を3回（うち、1回は外国
 人研究者向け）開催しました。

特に外国人研究者向けの説明会は、昨年をはるかに上回る、多くの
 外国人研究者等に参加いただき、好評を得ました。

2) 科研費相談員制度

7月中旬～9月下旬の間に、科研費相談員による研究計画調書の
 アドバイスを行いました。今年度は、昨年度より多くの研究者に利用
 いただきました。

3) 科研費研究計画調書作成実践会

今年度初の試みとして、人社会、理工系、生物系（各系20名）に
 分かれて研究計画調書の書き方についてのレクチャーを行いました。

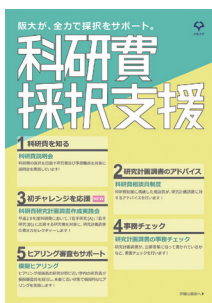
4) 研究計画調書の事務チェック

学内締切までに電子申請システム上で提出され、かつ事務チェック
 を希望した研究計画調書を対象として、応募前に、研究計画調書が
 公募要領に沿った書き方となっているか、チェックを行いました。

引き続き、以下の支援策を実施します。

5) 模擬ヒアリング

ヒアリング審査を受ける研究者（希望者）に対し、3～4月
 頃実施予定。



Pick up!

女性研究者に対する 英語論文投稿支援を 行っています

平成28年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバ
 シティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」の採択を受け
 て、女性研究者を対象に、海外の国際的学術誌への英語
 論文の投稿、その採択論文関連研究の国際学会における
 発表、アウトリーチ活動等を支援しています。

【主な支援内容】

学術英文校正業者への利用手続や校正費用の支援と
 ともに、経営企画オフィスURA部門（旧、大型教育研究プロ
 ジェクト支援室）のリサーチ・アドミニストレータ（URA）に
 よる個々の研究者に適した、以下の継続的なサポート等を行
 います。

- 1) 校正のクオリティーを保证するためのURAによる事前
 準備：論文概要及び著者の英文校正への希望等をもとに、
 英文の校正指示書を作ります。
- 2) 前述の指示書をもとに、学術英文校正業者のネイティブ
 の専門家による論文校正。ご希望の場合投稿規定に沿った
 フォーマットの修正、カバーレターの作成も対応できます。
- 3) 原稿提出日から1年間以内、再校正、投稿学術誌変更に
 よるフォーマット変更等を受け付けます。

☆公募要項・申請方法等の詳細は男女協働推進センター
 (<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/>) をご覧ください。

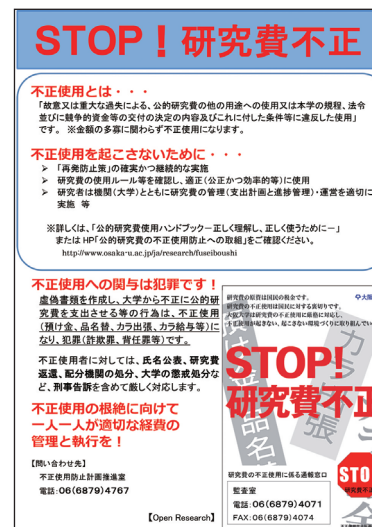
※本事業は、研究大学強化促進事業の一環としてURAが実施してい
 る「研究成果の国際的発信プログラム（英語論文の投稿支援事業）」
 と今年度後期から共同して実施するものであり、女性研究者につい
 ては、本事業より支援いたします。

Open Education

- ✓ 学事暦改革
 ～4学期制の導入～（教育室）

Open Research

- ✓ 国際ジョイントラボの
 さらなる発展に向けて（研究推進室）
- ✓ STOP! 研究費不正
 （不正使用防止計画推進室）
 不正使用が起きない、起こさない環境づくりに
 取り組んでいます



Open Innovation

- ✓ 産学パートナーシップ創造展に
 大阪大学ブースを出展しました
 （産学連携室）
- ✓ 中之島センターにて八大学
 産学官連携関係本部長会議を
 開催しました（産学連携室）

Open Community

- ✓ 上海交通大学の張傑学長来学
 （グローバル連携室）
- ✓ 中之島なつまつりに参加！
 大阪大学をアピール
 （男女協働推進・社学連携室）

Open Governance

- ✓ 財政構造改革に向けて（財務室）
- ✓ ダイバーシティ環境実現のための
 共同宣言書に署名
 （男女協働推進・社学連携室）
- ✓ 女性研究者の研究力向上、
 採用比率等向上、意識改革等に
 係る支援や取り組みを行います
 （男女協働推進・社学連携室）
- ✓ 西尾章治郎総長が内閣府「輝く女性
 の活躍を加速する男性リーダーの会」
 行動宣言に賛同（男女協働推進・社学連携室）
- ✓ 障がい者雇用促進に関する
 講演会を開催（人事労務室）
- ✓ 7年連続法定雇用率以上の雇用を
 達成！（人事労務室）
- ✓ 経営企画オフィス主催で
 学術政策セミナーを開催
 （経営企画オフィス）

受賞・表彰

受賞等	受賞者	所属
土木学会建設マネジメント委員会「論文奨励賞」	水谷 大二郎さん	工学研究科(D)
IADR Unilever Hatton Award (Senior Basic Category)	山内 裕香子 医員	歯学部附属病院
日本生化学会 平成28年度「第11回柿内三郎記念賞」	菊池 章 教授	医学系研究科
平成28年度日本エピジェネティクス研究会奨励賞	藤田 敏次 助教	微生物病研究所
The 9th IAPR International Conference on Biometrics, Honorable Mention Paper Award	八木 康史 教授 榎原 靖 准教授 村松 大吾 准教授	産業科学研究所 産業科学研究所 産業科学研究所
メッセフランクフルトグループ若手エンジニア賞	吉川 弘起さん	工学研究科(M)
ATI研究奨励賞	筒井 真楠 准教授	産業科学研究所
2016 IBM Faculty Award	鷲尾 隆 教授	産業科学研究所
東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合 優秀賞	開発 邦宏 准教授	産業科学研究所
2016年度(第88回)日本遺伝子学会奨励賞	加納 純子 准教授	蛋白質研究所
平成27年度空気調和・衛生工学会 井上宇市記念賞	相良 和伸 教授	工学研究科
第16回空気調和・衛生工学会 特別賞(十年賞)	甲谷 寿史 准教授 山中 俊夫 教授 桃井 良尚 助教 相良 和伸 教授	工学研究科 工学研究科 工学研究科 工学研究科
第54回空気調和・衛生工学会賞 技術賞建築設備部門	山中 俊夫 教授 甲谷 寿史 准教授 相良 和伸 教授 桃井 良尚 助教	工学研究科 工学研究科 工学研究科 工学研究科
16th International Congress on Catalysis (ICC 16), Young Scientist Prize of ICC 16	栞原 泰隆 助教	工学研究科
日本化学会 第96春季年会 優秀講演賞(学術)	栞原 泰隆 助教	工学研究科
日本金属学会 第25回金属学会奨励賞(材料化学部門)	栞原 泰隆 助教	工学研究科
公益社団法人 新化学技術推進協会(JACI) 第4回新化学技術研究奨励賞	栞原 泰隆 助教	工学研究科
2016 International Symposium on Flexible Automation BEST PAPER AWARD (THEORY)	西 竜志 准教授 吉田 興広さん	基礎工学研究科 基礎工学研究科(M)
The Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII) Best Paper Award	沼尾 正行 教授	産業科学研究所
第83回紙パルプ研究発表会 最優秀発表賞	古賀 大尚 特任助教(常勤)	産業科学研究所
平成28年度有機合成若手セミナー優秀ポスター賞	一之瀬 和弥さん	理学研究科(M)
第63回日本実験動物学会 Experimental Animals 最優秀論文賞	伊川 正人 教授	微生物病研究所
文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究 生殖細胞のエピゲノムダイナミクスとその制御 ステムセルエイジングから解明する疾患原理 合同若手勉強会2016 ベストプレゼン賞	野田 大地 日本学術振興会特別研究員	微生物病研究所
2015年度国際光工学会 Rudolf Kingslake Medal and Prize	山村 和也 准教授	工学研究科
平成27年度特別研究員等審査会専門委員(書面担当)及び 国際事業委員会書面審査員の表彰(日本学術振興会)	柏木 正 教授 和田 光代 特任准教授 尾方 成信 教授 芝田 育也 教授	工学研究科 工学研究科 基礎工学研究科 環境安全研究 管理センター
第29回産業工学とその他の応用分野における知的応用システムに関する国際会議(IEA/AIE 2016)) ベストペーパー賞	Cesar Pinzonさん 長谷川 和彦 教授 村川 英一 名誉教授	工学研究科(M) 工学研究科 接合科学研究所
平成27年度日本航海学会論文賞	三宅 里奈さん 長谷川 和彦 教授	工学研究科(D) 工学研究科
日本光生物学協会 協会賞	真嶋 哲朗 教授	産業科学研究所

第13回村上奨励賞	多根 正和 准教授	産業科学研究所
PRICAI 2016 Best Workshop Paper Award	沼尾 正行 教授 福井 健一 准教授 Nattapong Thammasanさん	産業科学研究所 産業科学研究所 情報科学研究科(D)
Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health PUBLIC HEALTH RECOGNITION AWARD (アジア太平洋公衆衛生学術連合公衆衛生功労賞)	中村 安秀 教授	人間科学研究科
第38回(2016年度)応用物理学会優秀論文賞	塩谷 広樹 特任助教	ナノサイエンス デザイン教育研究 センター
北極星勲章 (Kommendör av Kungliga Nordstjärneorden)	清水 育男 名誉教授	言語文化研究科
平成28年度 日本歯科保存学会 奨励賞	栗田 敏仁 医員	歯学研究科
平成28年 日本歯周病学会 学術賞	柳田 学 講師	歯学研究科
平成28年 日本歯周病学会 Sunstar Young Investigator Award	池上 久仁子 医員	歯学研究科
平成28年度錯体化学会貢献賞	山下 弘巳 教授	工学研究科

※受賞や表彰を受けられた場合は、部局広報担当係を通じて広報課までお知らせください。

人 事

新理事・副学長

発令日	氏名	担当
2016.8.1	山中 伸介	グローバル連携、学生支援担当

新部局長

発令日	氏名	職名
2016.8.26	八木 康史	附属図書館長

新施設長

発令日	氏名	職名
2016.8.1	林 高史	工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター長
2016.9.1	脇坂 聡	歯学部附属歯学教育開発センター長

新教授

発令日	氏名	所属	前職
2016.8.1	千徳 靖彦	レーザーエネルギー学研究センター 高エネルギー密度科学研究部門	University of Nevada, Reno
2016.9.1	越野 幹人	理学研究科物理学専攻量子物理学講座	東北大学
2016.10.1	長島 正	歯学部附属歯学教育開発センター	本学准教授

計 報

基礎工学部	長谷田 泰一郎 名誉教授	平成28年8月15日 逝去
歯学部	猪木 令三 名誉教授	平成28年9月18日 逝去

量子科学技術研究開発機構と 包括的連携協力に関する協定書を締結



平野量研機構理事長(右)と西尾総長(左)

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(理事長:平野俊夫 以下、量研機構)と国立大学法人大阪大学(総長:西尾章治郎)は、平成28年10月13日付で「国立大学法人大阪大学と国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構との包括的連携協力に関する協定書」を締結しました。

本協定の締結に基づき、両機関が持つ研究開発力や最先端研究設備などの研究環境、優れた人材を活かして、新たな連携・協力の枠組みを構築することにより、様々な分野における科学技術・学術の振興やイノベーション創出に大きく貢献することを目指します。

平成28年度秋季卒業式・ 学位記授与式を挙行(9月23日)



平成28年度 秋季入学式を挙行 (10月4日)



「大阪大学の集い」 岡山で初開催(8月20日)

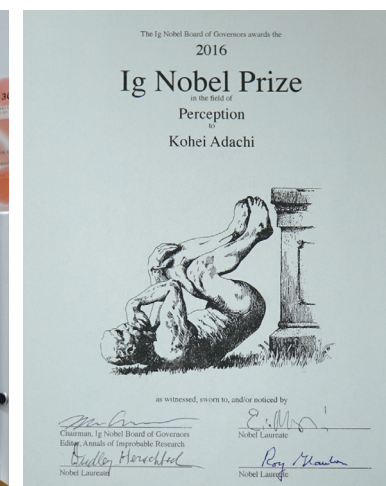
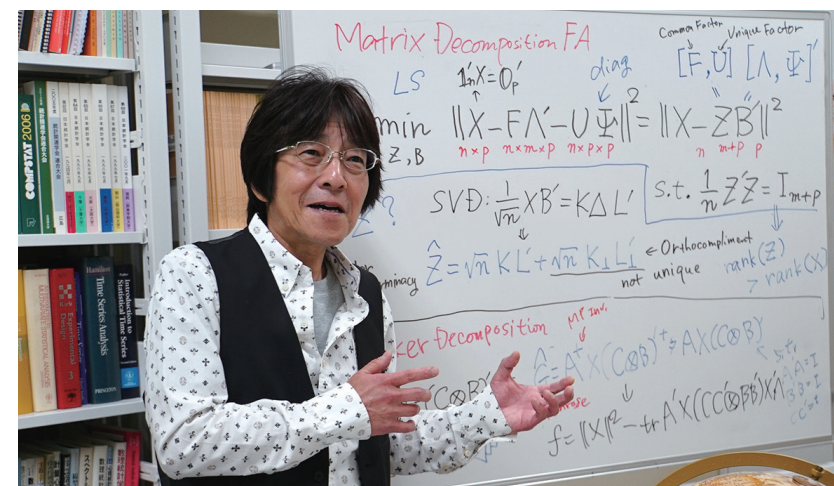


大阪大学北米同窓会 10周年記念イベント開催(9月10日)



足立浩平教授(人間科学研究科)がイグノーベル賞受賞!

9月23日(金)、人々を笑わせ、そして考えさせる研究を称える賞であるイグノーベル賞の今年の受賞者がハーバード大学で発表され、足立浩平教授(人間科学研究科)が、「光学的・身体的変換視野の効果(股のぞき効果)」に関する研究で、立命館大学文学部の東山篤規教授とともに「知覚賞」を受賞されました。そこで今回は、足立教授にインタビューを行いました!



この度は受賞おめでとうございます。

今回受賞された研究内容についてご説明いただけますか?

今回の受賞は、Vision Researchという国際学術誌に2006年に論文発表された、「股のぞき」によって視野と上体を逆さまにすると、視野が平面的に見え、特に遠くの物が小さく接近して見えるという現象解明の研究が対象となりました。立命館大学の東山教授が行った実験によって、これは網膜像の上下だけではなく、上体の上下が逆転することによって視覚世界が変化することによって生じることがわかりました。

この研究に、私は統計分析に協力する形で携わりました。複数の原因・現象の間には種々の因果関係が考えられますが、それらの中でも、データに合致した因果関係を見出す「パス解析」という統計手法を使用し、実験に基づく結論を裏付けたと言えます。

足立教授ご自身の研究についてお伺いします

統計学の中でも、因子分析や主成分分析などの多変量解析を専門としています。人間科学研究科では、「行動統計科学」の研究分野に所属し、心理や行動に関するデータを分析するための新たな統計手法を開発しています。そうしたデータの背後にある要因を見出すロジックを、数式に落とし込む仕事や、数式をプログラムにして計算機で走らせると「そのとおりになる」ところに面白さを感じています。担当講義の一つに、英語

で多変量解析を教える授業がありますが、その英文テキストが今月Springer社より出版され、ほっとしている所です。なお、統計学に関わる先生は様々な研究科におられ、そうした先生方とともに、本学の数理・データ科学教育研究センターも兼任しております。

最後に今回の受賞についてのご感想を一言

今回受賞した研究は、100年以上前に、ドイツの物理学・生理学者のヘルムホルツが説明を試みた現象を、実験等により解明したものです。100年以上も前からの疑問の解明について、一見面白おかしくも評価されたことは光栄に思います。このような研究を主導した東山先生の偉大さを改めて感じるとともに、スポーツ選手と同様に、国際的な場でプレーする(つまり論文を書く)ことで、いろいろな評価を得ることができるということを再認識できたことを大変うれしく感じています。

ありがとうございました。



大阪大学の医学教育・研究・診療を支援する

一般財団法人 恵済団

大阪大学医学部附属病院内の売店(ローソン)、
薬店、食堂、サブウェイを運営しています。

阪 印

信頼と実績

昭和44年創業以来、「お客様の気持ちを第一に」を社是として歩んでまいりました。
培ってきた信頼と実績が私たちの誇りです。

〒553-0004 大阪市福島区玉川3-6-4
TEL:06-6443-0936 FAX:06-6443-1684 E-mail:bandopv@skyblue.ocn.ne.jp

阪東印刷紙器工業所

速報 西尾章治郎総長 文化功労者に



西尾章治郎総長が情報科学の分野においての多大な功績が評価され、文化功労者に選ばれました。情報システム及びネットワーク環境の急速な発展を敏感に察知し、定説的な概念にとらわれることなく、現実のシステムに立脚した創造性豊かな研究開発により、実社会における情報システム構築に大きく貢献したことが評価されてのものです。

コメント

これまで、情報科学分野の発展、ひいては社会全体の発展に少しでも貢献できればとの思いで、微力ながら全力を尽くしてまいりました。このたび、文化功労者として顕彰いただける報せに接し、大変驚いておりますと同時に、過分なる光栄なことであり、身が引き締まる思いでございます。

ご指導いただいた恩師、諸先輩の方々や日々の研究を共にした研究者達など、関係のすべての皆様に心から感謝申し上げます。今後は、大阪大学総長として、日本の文化の更なる向上発展のために、全身全霊を捧げてまいりたいと存じます。

西尾 章治郎

Information 詳細は、本学公式ウェブページ(www.osaka-u.ac.jp)「イベント情報」および「セミナー・シンポジウム情報」をご覧ください。



今年のテーマ：
未来の私と繋がる瞬間
日時：11月4日(金)～6日(日)
会場：豊中キャンパス
WEB：machikanesai.com

大阪大学の集い(東京)を 12月3日(土)に開催します

日程：2016年12月3日(土)
(14:30受付開始予定)
■セレモニー・講演会 15:00～
会場：■懇談会 16:40～ 会費:3000円
学生会館(東京都千代田区神田錦町3-28)



阪大NOW 2016.10 / No.150 2016年10月発行

デザイン：大阪大学クリエイティブユニット
編集・発行：大阪大学企画部広報課
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1 TEL:06(6879)7017 FAX:06(6879)7156

「阪大NOW」へのご意見、お問い合わせにつきましては、email: ki-kousyagaku-kouhou@office.osaka-u.ac.jp までお寄せください。

次号(No.151)は2017年1月に発行予定です。

バックナンバーは、本学公式ウェブページ(www.osaka-u.ac.jp)からご覧いただけます。

大阪大学Facebookページ(www.facebook.com/OsakaUniversity)も随時更新中です。



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY